

福祉だより つ し ま

社会福祉法人 津島市社会福祉協議会

第88号

発行所
津島市上之町1-60
社会福祉法人
津島市社会福祉協議会
TEL 25-8411
FAX 25-8411



あけましておめでとう
ございます。

昨年、皆様から会費・
共同募金・寄付金など、社
会福祉事業の推進にご協
力いただき厚くお礼申し
上げます。

昨年は、三月十一日に
起きた東日本大震災により東北地方では壊滅的な被害
を受け、多くの犠牲が出た地域がありました。

観測史上最大規模の地震が広範囲に及び、それに伴
う大津波により家や車がすべて流され、以前人が住ん
でいたという形跡さえないほど深刻な状況となりました。
そのため、津島市社会福祉協議会としても、
ボランティアバスの運行などを行い、被災者支援を行
ってきたところです。

この震災により、災害ボランティアへの関心が高ま
っております。今後東海地方には、東南海地震が起こ
るとの予想がありますが、万が一この地域で大規模地
震が起こった場合、災害支援ボランティアセンターの
立ち上げ等即応できるよう準備を進めていかななくては
なりません。

また、もし災害が起こった場合、近所での助け合
い・声の掛け合いが重要であります。眠っている地域
力を活性化させ、地域内のつながりを深めることで安
心して生活できる環境づくりの実現が可能となると考
えています。

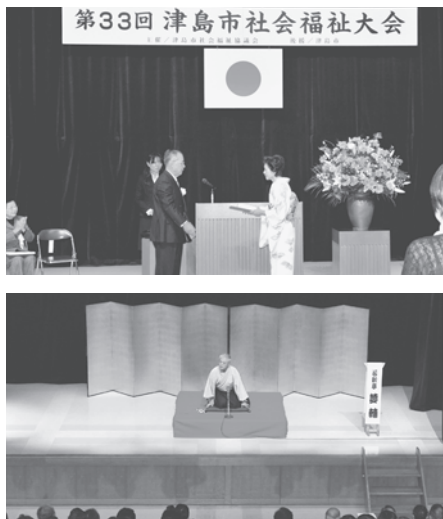
その一方で、地域福祉をより一層推進していくた
め、相談窓口を充実し、地域住民が気軽に相談できる
窓口となれますよう力を注いでまいります。

本年も市民の皆様が一層のご協力をお願い申し上げ
ますとともに、ご健勝とご多幸を心からお祈り申し上
げ、新年のご挨拶といたします。

平成二十四年元旦

社会福祉法人 津島市社会福祉協議会

会長 横江好明



福祉功労者を顕彰

第33回 津島市社会福祉大会

平成23年12月4日(日)、津島市文化会館にて第33回津島市社会福祉大会を開催しました。この大会では、日ごろから地域福祉の向上のため活躍されている方々の功績を称え、本会会長より顕彰を行いました。

また、記念公演として社会人落語「楽語の会」から若鯨亭夢輔さん、若鯨亭笑天さん、川の家河太郎さんをお招きして、盛会のうちに幕を閉じました。

会長表彰状受賞者

(順不同・敬称略)

民生委員・児童委員

猪飼 雅武、石原千香子、岡田 聖子、小坂 晴彦、桑山 久恵、
杉本 正子、水谷 陽子、三輪田邦子、山田 光枝、松岡 節子

団 体 役 員

高木 宏、大橋 節男、宮地 優、山田 進、河合 好恵、
前野百合子

ボ ラ ン テ ィ ア

あかぐみさん、伊藤 彰悟、服部 宏子、加藤美和子、竹本美登里、
林 若枝、山内 洋子、若松茂登子、藤吉 和子、二井久美代、
伊藤 礼子、水野すみ子、笹野 康夫、稲垣紀代子、岸本 晃、
坂本真理子、佐藤 罔順

会長感謝状受賞者

(順不同・敬称略)

民生委員・児童委員

石山 孝郎、伊藤 清子、宇治谷祐司、木村のり子、後藤日出雄、
須戸 優子、高木 賢藏、田中 俊文、野口レイ子、山内多津子、
伊藤 和代、安井 育子

団 体 役 員

野田 和子、後藤 暁子、後藤せつ子、棚橋 節子、中馬 淳子、
成田 典子、飯谷三枝子、岩崎 淳子

ボ ラ ン テ ィ ア

中条 翠、加藤 彌栄、渡邊 徳宏、伊藤 和子、加藤 直江、
黒田 数子、田辺登久江、時田 好乃、林 月子、廣田 圭子、
藤岡トク子、宮入みづえ、渡邊美智子、平野 博美、齋藤とみ子、
田川由佳子、岡田 尚子、横江 洋子、宮城 治美

赤い羽根共同募金にご協力ありがとうございました

赤い羽根共同募金 総額 9,025,249円 平成23年12月13日現在

◎個別募金……7,071,830円

◎学校募金……525,321円

◎大口募金……1,217,000円

◎街頭募金……60,325円

◎職域募金……95,090円

◎その他……55,683円

市民の皆様方をはじめ、各事業主及び各機関の皆様にご協力をお願いさせていただきました「共同募金運動」につきまして、上記のとおりの結果を残すことができ、誠にありがとうございました。

また、募金活動の際、各町内の嘱託員さん、班長さん、民生児童委員さんを中心に、多くの方々にご協力をいただきましたことを、心よりお礼申し上げます。

皆様からお寄せいただきました善意は、愛知県共同募金会を通じて各市町村社会福祉協議会に配分され、高齢者や児童・青少年、障がい児・者等に対する事業を中心に、地域福祉の向上のため有効に活用させていただきます。



共同募金運動65年記念

第59回 愛知県社会福祉大会

平成23年10月26日(水)、愛知県体育館にて、第59回愛知県社会福祉大会が開催され、日ごろの功績により、次の方々が顕彰されました。

愛知県知事感謝

(順不同・敬称略)

稲垣 澄江、中川 嘉浩、中上 義順

愛知県社会福祉協議会会長表彰

(順不同・敬称略)

宇佐美 弥、吉田 幸代

愛知県社会福祉協議会会長感謝

(順不同・敬称略)

山田 光枝、岡田 聖子、杉本 正子、水谷 陽子、渡邊 民子、
猪飼 雅武、三輪田邦子、石原千香子、桑山 久恵、小坂 晴彦



ふれあい子どもお楽しみ会



平成24年2月19日(日)に児童文学にふれるイベントとしてふれあい子どもお楽しみ会を開催します。詳しくは今月(1月)の広報をご覧ください。

ひとり暮らし老人のついで 妻籠宿に行ってきました！

まだ暑さ残る平成23年9月7日(水)、ひとり暮らしのお年寄り47名と一緒に長野県の妻籠宿へ出かけてきました。

バスに揺られて約2時間で、お目当ての宿場町へ到着です。



妻籠宿ではお茶屋さんやお土産屋さんが多く立ち並び、旧中山道の宿場町での散策を楽しみました。

木曽路館ではみんなで話に花を咲かせながら八割そばや、茸ご飯を食べ、「すや」では栗きんとんをお土産に購入しました。

久しぶりの遠出であり、さわやかな空気と景色で参加された方々の顔には笑みがこぼれていました。

災害ボランティア Vol.2 ～9カ月後の東北地方～

11月3日から6日までボランティアバス企画に参加し、現地でボランティア活動をした職員より、その状況報告やこれからボランティアをされる方へのコメントです。

『震災から半年と少し。当時は倒壊した家屋が一面に広がっていたのが、今では山になり、更地になっていました。復旧は進んでいるように見え、日本中の人が支援を行っている結果が目に見えてわかる様でした。またプレハブの店ではあるものの種類が揃ってきており、現地の方が生活しやすくなってきていることも明るい材料です。』

現地の方と関わることはなかったのですが、各所からボランティアに来ての方が多く居まして、お話をすることができ、情報交換もできました。そういったことも勉強になるかと思えます。

東北は愛知より冬の到来が早いため、もう寒くなっています。そのため、作業中の服装は厚めにする必要があります。しかし重作業では汗をかくため、着替えを準備して臨んだ方がいいかと思えます。』

～ボランティア保険について～

ボランティア活動の際はボランティア保険の加入をお勧めします。

・基本プラン (250円～350円)

・天災プラン (330円～470円)

天災プランは特約が付帯され、地震・津波等に伴って生じた事故も補償の対象となっております。

ご希望の方は、社会福祉協議会の窓口でお申し込みください。

母と子のふれあい社会見学に 行ってきました！

平成23年11月5日(土)、母子家庭の家族11組と一緒に京都の太秦映画村へ出かけてきました。

小雨が降る生憎のお天気でしたが、太秦映画村でテレビで見かけたことがあるセットや風景を見ることができ、普段とは違う雰囲気味わってきました。時代劇だけではなく、キャラクターショーなど開催されていました。

子ども達もおかあさんとの遠出の旅にワクワクし、ゆっくりと過ごすことができた一日でした。

つしま＊げんきボランティアをはじめませんか

65歳以上の方を対象に、つしま＊げんきボランティア(介護支援ボランティア)を募集します!!

活動に応じてポイントが支給され、そのポイントを地域振興券に交換できるものです。ボランティア活動に関心のある方や、ボランティアの受け入れを希望している施設の方等は、ぜひご連絡ください。

◎募集対象 ボランティア(市内在住の65歳以上の方) 施設(市内の社会福祉施設等)

◎活動内容 受入施設等で行うボランティア活動(イベントのお手伝い等)

◎申し込み ボランティア登録・受入施設等登録・地域振興券取扱店申込は、社会福祉協議会へ(☎25-8411) 新規登録される方は、介護保険者証とボランティア保険料(400円)をお持ちください。

※現在登録されている方へ

平成24年1月1日より平成24年分のスタンプ帳になりますので継続の手続きをお願いいたします。

ポイントを地域振興券に交換される方は平成23年分のスタンプ帳と印鑑を持参の上、津島市社会福祉協議会の窓口へお願いします。

善意をありがとう

寄付金

名古屋ヤクルト販売株式会社……………32,487円
津島レクリエーション研究会飛鳥……………3,371円
全建愛知 津島支部……………8,500円
海部東農業協同組合 代表理事組合長 青木敏己
女性部代表 若山久美子……………40,000円

寄付物品

プレイランドフェニックス……………お菓子3箱
富士観光(有)コンコルド880
愛西日比野駅前……………お菓子2箱

平成23年9月1日～12月15日(敬称略・順不同)